



『夏期スクーリングに参加して』

通信教育コース 中村 和義



私は2008年10月2日に入学致しました。実は今年の4月の国際薬膳師試験を受けようと思っ
ていましたが、夏のスクーリングを受けなければ、その資格がないという事で今年の夏のスクーリングを受ける事になり
ました。そんな訳で、待ちに待った(?)スクーリングの初日(7月24日)がやってきました。

本草薬膳学院の場所は以前から知っていましたので、迷う事もなく20分位前に着く事が出来ました。どんな人達が
来ているのかなあと思っていると、だんだんと席が埋まってきましたが、どんどん女性が増えていき結局男性は私だけ
でした。「参ったなあ!」と思いつつ、しばらくすると、前後隣の席も女性で埋まり、やがて劉学院長が入って来られ
講義が始まりました。内容は二十四節気の話から始まり、四季の薬膳の話となり、昼食をはさみ午後にも美肌の講義でし
た。実習はその後、安里先生により行なわれ、私は隣後ろの方々(菅原さん・清水さん・高橋さん)のグループに混ぜ
て頂き、夏の薬膳「粉皮とほたての和え物」の実習に参加させて頂きました。さすがに皆さん手際よく、本のレシピに
従って作業を進め、完成した食膳は適度な旨さとなっていました。後片付けをして皆さん三々五々帰って行かれました
が、地方から来られた方も意外と多くびっくりしました。7月25日も同じく午前中は劉学院長による老化防止の薬膳
の話、午後は慢性疲労の薬膳の話、安里先生による老化防止の薬膳の実習「海老と胡桃の炒め物」でした。7月26日
は、午前中劉学院長による便秘の薬膳の話と、冷え症の薬膳の話、その後安里先生による冷え症の薬膳の実習「蕪と鮭
のスープ」でした。

劉学院長は、中国で中医学を勉強され、臨床経験や漢方の知識にも精通しておられ、初学者の我々によって非常に分
かり易い講義だったと思います。又、実習を通じて作った薬膳は以外にあっさりしていて、我々の日常生活にも取り入
れ易いのではないかと思います。今回のスクーリングに参加して感じたことは、普段一人で勉強している同じような
境遇の人たちがここに居るんだという実感を持たれた事でした。「〇〇までレポートを出
している。」などと聞くと、「自分の方が進んでいるなあ。」「もう少しペースを上げな
きゃ!」と思ったと同時に、9・10のレポートで45種類のレシピ作りがあると聞き、
「こりゃ、大変だ。」と正直うんざり気味になりましたが、もう一度心新たに再度頑張
ろうと思直した3日間でもありました。焦らず、マイペースで来年(2010年)の4月
(国際薬膳師試験)を目標に頑張っていきたいと思います。



ご卒業 おめでとうございます

祝賀パーティー

先生たちの手作り

春の薬膳



田原静徳先生のケーキ



弥永瑠子先生の薬膳鶏丸焼き



石田真先生のロールサンド



涼拌豆腐絲



紅白サラダ



ました。

ご一緒出来た皆さんと先生方に感謝いたします。ありがとうございました。

ありがとうございました。

現在、季節の変化に伴う体調・デトックスを考慮したメニューを提
供する小さなカフェをオープンする準備をしています。工事・開店準
備にあわただしい日々ですが、薬膳も取り入れています!

びつけ、目の前の霧が晴れてゆきました。

受講するのだから少しでも学習をすすめておかななくては!...と、
教科書を開いたものの、結果、沈黙の日々。どう読むのかわからない
用語や漢字に、思考回路は止まってばかり。どう発音してよいかわか
らない漢字にストレス増大。そのストレスが全体の流れを理解しよう
とする威力をも奪っていくと感じながら、受講日を迎えました。

受講するのだから少しでも学習をすすめておかななくては!...と、
教科書を開いたものの、結果、沈黙の日々。どう読むのかわからない
用語や漢字に、思考回路は止まってばかり。どう発音してよいかわか
らない漢字にストレス増大。そのストレスが全体の流れを理解しよう
とする威力をも奪っていくと感じながら、受講日を迎えました。

『冬期スクーリングを終えて』

通信教育コース 海崎 都美

